

# 道

2022・1・19

通信 No 1666



葉山の富士

《本日の予定》総会 6時～8時 (清水・小坂)

赤いサラファン (プリント)、カリンカ (1集 20頁)、シベリアの密林で (4集 38頁)

※本日休憩時間に新旧役員の臨時運営委員会を行います。受付周辺に集合して下さい。

《次回》 1月26日 (水) 6時～8時 (小坂・二宮) 場所 吉野町プラザホール

練習曲 すばらしい未来 (プリント) ヴォルガの船曳歌 (プリント)

① 1月12日総会欠席された方は、議案書・年間計画・連絡事項のプリントを必ずお取りください。

② 楽譜配布について

★1月12日 (水) に「赤いサラファン」「チャイカ」配布済み。

ロシア語についてのプリント2枚配布済み

★本日は「すばらしい未来」「ヴォルガの船曳歌」を配布します。受付時お取りください。

## 旧街道を旅して (上)

菅野明子

私が街道歩きを始めたのは平成15年(2003)からである。

ちょうど還暦を間近にして何か出来ることはないかと考えていた。それまでも歩くことは好きだったが、どうせやるなら何か目標を立ててと思いついたのが「東海道53次を歩く」ことだった。だが地図を眺めると京都はあまりにも遠く、はたして歩いて行けるのか見当もつかない。そこで出身地の小田原まではともかく行ってみようと思いを切り替えた。

平成15年1月1日、江戸城ならぬ皇居に立ち寄ってから日本橋に到着。ここがスタート地点なのかと感慨深い。しばし佇んでから出発する。総勢6人での旅立ちだった。

平成17年4月10日京都三条大橋到着時には19人に増えて、大名行列のようになっていた。出迎えてくれた仲間と共に桜吹雪の中を感動のゴールだった。

こうして街道歩きにすっかりはまった。

「中山道」、「甲州街道」、「日光街道」、「奥州街道」といわゆる「五街道」を踏破して、さらに「熊野古道」。それも大阪から紀伊路、中辺路と歩いて熊野三山に到達した。

その頃には歩きの仲間の顔ぶれもだいぶ変わり、「東海道」を歩いていないと声があがっていた。それならば京都からの「東下り」を歩こうと決まり、三条大橋から日本橋を目指した。

2年後無事日本橋に到着するとやはり「中山道を」となる。

この頃には私の両足も酷使がたたり膝痛にも悩まされるようになり、山坂の多い行程を歩けるかと心配だった。何しろ仲間内では私が一番の足弱になっていたからである。

そんな事情もあったが平成29年6月三条大橋から再び旅立った。皇女和宮が江戸に向かった東下りである。

途中台風19号、新型コロナ感染拡大などの影響もあり5年近くかかってしまった。 続く

運営委員会 2月2日 (水) 午後2時半～5時 県民サポートセンター 708号 (新役員体制)